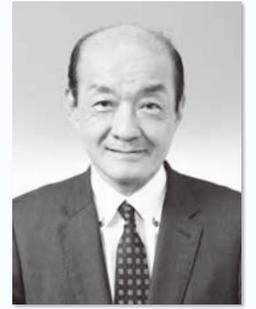




新年のご挨拶



揖斐川町長

岡部 栄一

新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆さまにおかれましては、健
やかに新年をお迎えのこととお慶び申
し上げます。日頃は、町政推進に温か
いご支援とご協力を賜わっております
ことに、厚く感謝申し上げます。

また、令和6年1月の能登半島地
震、9月の奥能登豪雨によりお亡くな
りになられました方のご冥福をお祈り
致しますとともに、被害にあわれた
方々と、そのご家族に対しまして謹ん
でお見舞いを申し上げます。

被災からの復旧・復興が進み、地域
の皆さまの安心した生活が、1日も早
く戻ることを、ご祈念申し上げます。

さて、昨年の町長選挙において、町
民の皆さまからの信任により、2期目の
町政を担わせて頂くことになりました。
町民の皆さまからの、多くの期待
にお応えすべく、邁進する所存でござ
います。

1期目の4年間では、「声なき声を、
聞こえる声に」との思いから、できる
限り地域に足を運んで皆さまの声を直
接伺い、消防団改革や買い物支援な
ど、町民の皆さまが身近で、必要とし
ていた事業を実施し「住んでよかつ

た、住み続けたい」と思っていただけ
るまちづくりを進めてまいりました。
皆さまからは「少し変わってきたな」
「よくなった」との声を頂戴すること
も増えてまいりました。

しかし、人口減少問題をはじめ町
を取り巻く環境は、依然として厳しい
状況が続いています。

それでも揖斐川町は今、確実に変
わり始めています。そして、「もっとと
変わる」可能性を秘めています。

本年1月末には、町村合併から20
年を迎え、2月には合併20周年記念式
典を予定しております。町民の皆さま
と、これまでの20年を振り返るとも
に、これからの揖斐川町の更なる発展
に向けて、決意を新たにす機会とし
てまいります。

これからも町民の皆さまと共に力
を合わせ、住みやすく、活気に満ちた
町を創り上げていきたいと考えており
ますので、一層のご支援とご協力を賜
わりますよう、お願い申し上げます。

結びにあたり、本年が町民の皆さ
まにとりまして、健康で充実した、素
晴らしい1年となりますことをご祈念
申し上げます。年頭のご挨拶といた
します。



揖斐川町議会議員

大久保 為芳

新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆さまにおかれましては、令
和7年の新春を健やかにお迎えのこと
と、心からお慶びを申し上げます。ま
た、日頃から町議会に対しまして、格
別のご理解とご協力を賜わり、厚くお
礼申し上げます。

令和6年元日に発生した能登半島地
震、9月末に発生した奥能登豪雨によ
りお亡くなりになられた方のご冥福を
お祈りし、被害にあわれた方々とその
ご家族に対しまして謹んでお見舞いを
申し上げますとともに、被災地の1日も
早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

昨年、揖斐川町においては大きな
災害等もなく穏やかな1年であったと
思いますが、南海トラフ地震の発生が
危惧されている中で能登半島地震の発
生を受けて、町では給水車両の整備、
孤立地域対策として災害備蓄品の整備
などを行いました。しかし、まずは町
民の皆さまお一人お一人が災害に対す
る意識を高め、備えることが重要であ
ると考えておりますのでご理解ご協力
のほどよろしく願います。

昨年「清流の国ぎふ」文化祭
2024が開催され、町では「薬草文
化」をテーマに伊吹山の麓、春日地域
に受け継がれてきた薬草に関する歴史
や文化を全国へPRすることができま
した。また、冠山峠道路の開通から1
年が経過し、北陸方面からの車両を非
常に多く目にするようになりました
が、東海環状自動車道の大野神戸IC
（山県IC）間の開通を控え、今後さら
に人・物の往来が増え地域の活性化に
つながるものと期待しております。

さて、本年は合併から20年を迎え
ることから記念式典等も予定されてい
ます。議会としても今まで以上に町民
の皆さまに寄り添った議会となるべ
く、議員一同さらに邁進する所存でご
ざいますので、町議会に対しまして一
層のご支援とご協力を賜りますようお
願い申し上げます。

結びにあたり、本年が大きな災害
のない平穏な1年となりますこと、ま
た、皆さまにとりまして、健康で喜び
と幸せに満ちた1年となりますこと
を、議員一同心からお祈り申し上げま
して、新年のご挨拶といたします。